

# カリキュラム



	特性・コミュニケーションの特徴	音声と文字の割合	内容	目標
小学校1・2年生	<ul style="list-style-type: none"> <li>元気に歌ったり、踊ったり喜んでいます。</li> <li>体全体で体得する。</li> <li>リズム感がいい。</li> <li>英語だけでも平気である。</li> <li>英語のリズム、イントネーションを歌、チャンツの中で自然に真似ることができる。</li> <li>触ったり、ふざけたり、一緒に遊んだりしながら、コミュニケーションをとる。</li> <li>わからないことがあまり気にならない。</li> </ul>	<p>音声 90% アルファベット 10% ※インプット重視</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>歌、チャンツ</li> <li>絵本</li> <li>アルファベット</li> </ul>	<p><b>英語の音、リズムに慣れる。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>大きな声で英語の歌やチャンツを歌う。</li> <li>絵本（初級）を年間2～3冊を暗唱する。</li> <li>アルファベット大文字を書く。</li> </ul>
小学校3・4年生	<ul style="list-style-type: none"> <li>ギャングエイジ・・・子どもらしく元気</li> <li>友達と協力しながら、何かするのが好き。</li> <li>好き、知っていることを臆せず口にする。</li> <li>大きな声で発話、発表をいやがらない。</li> <li>音に対する感覚が鋭い。</li> <li>英語のリズム、イントネーションを真似るのが上手。</li> <li>文字に興味、関心が深まる。</li> </ul>	<p>音声 80% アルファベット 20% ※インプット・コミュニケーション重視</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>歌、チャンツ</li> <li>絵本</li> <li>フォニックス</li> </ul>	<p><b>知っている英語を元気に言う。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>大きな声で、英語の絵本を読む。</li> <li>大きな声で、発表する。</li> <li>フォニックスのルールが大体わかる。</li> <li>英単語をフォニックスルールに従って読み始める。</li> <li>絵本（中級）を年間2～3冊、文字を見ながら読む。</li> </ul>
小学校5・6年生	<ul style="list-style-type: none"> <li>知的好奇心が増す。</li> <li>日本のことを認識し、世界に興味を示す。</li> <li>他人の評価を気にし始める。</li> <li>チャレンジして達成することに喜びを感じる。</li> <li>理解してから次に進む傾向が強くなる。</li> <li>音声より文字重視。</li> <li>書く力が著しく伸びる。</li> </ul>	<p>音声 60% フォニックス 20% 自己表現 20% ※コミュニケーション、自己表現重視</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>英会話スキット</li> <li>絵本</li> <li>フォニックス</li> <li>自己表現</li> </ul>	<p><b>英語を使って、相手を知る・自分を伝える。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>96の基礎英会話を覚え、それらを使ってコミュニケーションをとる。</li> <li>フォニックスルールの総復習・総まとめ。</li> <li>絵本（上級）を年間2～3冊、読む。</li> <li>自分のことについて発表できる。</li> </ul>

# カリキュラム



	特性・コミュニケーションの特徴	音声と文字の割合	内容	目標
中学校1年生	<ul style="list-style-type: none"> <li>小学生の無邪気さ、伸びやかさを兼ね備えている。</li> <li>知的好奇心が強く、それを素直に表す。</li> <li>臆せず新しい事をやってみる。</li> <li>自我のめざめ。</li> </ul>	リスニング 会話 自己表現 読解	<ul style="list-style-type: none"> <li>コミュニケーション英会話</li> <li>自己表現</li> <li>宮沢賢治</li> <li>英語版『Gosh the Cellist』</li> </ul>	<b>自分を知り、相手を知り自分から発信する。</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>知らない人にも、気軽に話しかける</li> <li>わからないことは、質問をする。</li> <li>人の前で臆せず発表する。</li> <li>自分・家族・学校について自分の英語で話す。</li> <li>世界に目を向ける</li> <li>宮沢賢治の物語を英語で味わう。</li> </ul>
中学校2年生	<ul style="list-style-type: none"> <li>思春期のだんまり</li> <li>葛藤</li> <li>友人とのつながり、関わりを大事にする。</li> <li>自我の確立</li> </ul>	会話 調べる 自己表現 読解	<ul style="list-style-type: none"> <li>コミュニケーション英会話</li> <li>自己表現</li> <li>原書に触れる</li> </ul>	<b>地域を知り、日本を知る。</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>日本の文化・歴史・習慣等について知識を深める。</li> <li>自分の考えをもつ</li> <li>世界に目を向ける。</li> <li>物語の原書を英語のまま味わう。</li> <li>英語で日記をつける。</li> </ul>
中学校3年生	<ul style="list-style-type: none"> <li>進路について具体的に考える。</li> <li>自分の力で、何とか行動、解決しようとする。</li> <li>他者の中での自我を確立する。</li> <li>評価を気にする。</li> </ul> <p>☆13歳～15歳は、思春期真っ只中であり外国語を覚えるゴールデンエイジです。</p>	会話 調べる 自己表現 読解	<ul style="list-style-type: none"> <li>コミュニケーション英会話</li> <li>自己表現</li> <li>原書を読む</li> </ul>	<b>世界の中の自分を考える、行動する。</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>日本について語る。</li> <li>世界に目を向ける。</li> <li>世情に関心を持ち、自分の役割を考える。</li> <li>英語の物語の原書を1冊読む。</li> <li>人の考えをよく聴き、自分の考えを伝える。</li> <li>物語の原書を読み、英語のまま理解する。</li> <li>英語で日記をつける。</li> </ul>

※年代別の特性、コミュニケーションの特徴は、これまでの英語指導を通しての考察であり、個人差があることをご承知ください。またカリキュラム作成にあたり、以下の書籍を参考に致しました。

- トーマス・アームストロング著 吉田新一郎訳 『マルチ能力が育む子どもの生きる力』 (小学館 2002年)
- Diane E.Papalia&Sally Wendkos Olds 著 『Human Development』 (The McGraw-Hill company 1998年)
- 国弘正雄著 『国弘流 英語の話しかた』 (たちばな出版 1999年)
- 松香洋子とMPIスタッフ著 『英語のできる12歳』 (mpi 2001年)
- 松香洋子とMPIスタッフ著 『英語のできる15歳』 (mpi 2001年)
- 『子どもが活躍する MPI9年間カリキュラム』 (mpi 2004年)
- 小川隆夫著 松香洋子監修 『高学年のための小学校英語』 (mpi 2007年)